

はじめまして、「サニースマイル」です。サニースマイルは山梨大学医学部附属病院3階西病棟の小児科で、入院している子どもたちの療養生活を支えながら活動をしているボランティアサークルです。「サニースマイル」という名前は、活動場所である“3階西”に由来しています。現在は医学部と教育人間科学部のメンバーで活動していて、発足してまだ1年半と若いサークルですが、みんな和気あいあいと仲良くやっています。

サニースマイルの主な活動は、毎週火、木、金の夜7時から9時まで小児科病棟に入院している子どもたちの相手になって遊ぶこと。元気に動ける子どもやベッドから出られない子どもたちを相手に、トランプ・パズル・折り紙をしたり本の読み聞かせなど、自分たちも楽しみながら遊び、子どもたちの就寝時間が近づいたらベッドに寝かせてつけています。子どもたちがエプロン姿の僕たちを見て嬉しそうな顔を見せてくれると、自然とこちらも笑顔になり、子どもたちから元気をもらえて活動してよかったなと実感します。

サニースマイルは、普段の病棟での活動以外にも兄弟サポート、農業企画、医学祭での出展、そして病院イベントのお手伝いを行なっています。

兄弟サポートとは、入院している子どものご家族が面会に来たときに、ご両親が病室にいる間その兄弟を預かって一緒に遊ぶというものです。ご両親の希望を聞いて日程を決めるため不定期ですが、とても喜ばれています。

農業企画は、病院の裏庭に借りた2畳程度の土地に植物や野菜を育てるというもので、去年はゴーヤ、キュウリ、トマト、朝顔、オクラを育てて、初めてながらもキュウリやゴーヤに大きな実がなったときは飛び上がるほど嬉しかったです。農作業中、入院患者さんから声をかけていただいて、作業の指導を受けたり「お疲れ様」と言われたりして、想像以上に多くの方が気にかけてくださっていることが実感できました。

また、病院イベントのお手伝いとして夏の“花火大会”と冬の“クリスマス会”に参加しています。花火大会では、子どもたちと一緒に模擬店を回ったりお店を運営したりして、暗くなったらみんなで花火をします。最後に迫力満点の打ち上げ花火もあります。また、小児科病棟でのクリスマス会では、司会進行と出し物をやっています。サニースマイルの他にも甲府キャンパスの“こども図書室”の方々や他のボランティア団体が参加して一緒にクリスマス会を盛り上げます。去年はハンドベルでの演奏と仮装して踊りを披露しました。

このように普段の活動以外にも活動がたくさんあり、病気と戦っている子どもたちに楽しんでもらって笑顔を増やすことができるだけでなく、自分たち自身も楽しめるものばかりです。また、病棟ではサニースマイル以外にも2つのボランティア団体が以前から活動していて、まだ経験の浅い僕たちも、活動日が重なった日や1、2ヶ月に1度行なう勉強会で子どもへの接し方、ご両親への対応、ボランティアのあり方などを学んだり、アドバイスをもらうことでより充実した活動になるようにしています。

活動を始めてから日が浅いので知らない人がまだまだ多いと思いますが、活動に興味がある人はぜひ一度参加してみてください。

入院している子どもたちのための活動をしているボランティアサークル

サニースマイル



病院の花火大会終了後にみんなで

子どもたちから
元気をもらえる！



笑顔には
笑顔で
返ってくる



夏の花火大会

医学部
Campus

サークル紹介